

第六回新城薪能

能組

と き 平成七年八月十九日(土)
と ころ 午後六時始
新城文化会館はなのき広場
雨天の場合は大ホール

入場無料

開会のことば

新城市文化協会会長

永田六兵衛

仕舞

老岩猩猩田

松船々村

中嶋 薫
清水 俊典
芳賀 明子
太田 温子

連吟 半部

佐藤 田山 杉木 高和 鈴木 高木 小本
智代子 育代子 斐代子 富枝子 ゆき子 太刀子

鈴木 永田 竹下 星野 川直 水益 荒川 加藤 佳子

火入式

新城市議会議長
新城市教育長

藤野章一
小林芳春

(宝) 仕舞

田村 熊野 紅葉狩

安濟 裕美子
遠山 麻美
滝川 真弥

松崎 和夫
福田 一男
鳥居 俊男
桜井 盈智
伊藤 智彦

連調 田村

栗谷 明生
中村 邦生

竹下 京子
星野 弘子
鈴木 芳子
川村 直子
永田 聡子
水谷 益子

ごあいさつ 新城市長 山本芳央

狂言 水掛 聒

舞大原正己
男小林常男
後見佐野元之助

女中山伸一

(親) 連吟 駒之段

犬塚 晋
徳升 雅典

独調 松虫

栗谷 明生

永田 六兵衛

仕舞

湯谷 葛城 雲雀山

加藤 佳子
荒川 享子
星野 弘子

舞囃子 西王母 竹下京子 大鼓 清水利高 大鼓 鈴木崇史
小鼓 今岡アイ子 笛 今泉英三

仕舞 藤戸 太田康弘

狂言 清水 水谷至男 大郎冠者 畑中良雄 主 水谷至男
後見 酒井宏

能 羽衣 後見 栗谷明生 大鼓 清水利高 大鼓 鈴木崇史
シテ 中嶋康夫 ヲキ 竹内三郎 小鼓 森田收 笛 今泉英三

後見 鈴木 栗谷 明生 地謡 田中洋二 中村邦生
栗谷 鈴木 栗谷 明生 太田康弘 栗谷能夫
竹内省吾 栗谷浩之

附祝言 (終了予定九時頃)

主催 新城市文化協会
後援 新城市
新城市教育委員会
新城市観光協会

あ ら す じ

狂言

水掛舞 みずかけむこ

折からの水不足の時に、わが田に水を引こうとして喧嘩を始めた夫と親、妻はどちらに味方すべきか？お百姓の水争いを題材にした土の匂いの濃い曲

狂言

清水 しみず

水汲みを嫌い、清水に鬼が出たと水桶を捨てて来た太郎冠者、主人が取りに行くと言うので先廻りして鬼に化けておどすが結果は……

能

羽衣 はごろも

三保の松原ののどかな春の朝、漁師の白竜が浜辺に出て見ると、近くの松の枝に見馴れぬ衣が掛かっている。珍しく思い家宝にしようと持ち帰ろうとします。

その時どこからともなく美しい乙女が現われて、それは天人の羽衣といって人間に与えるものではないから返して欲しいと頼みます。白竜はそれを聞いて返すどころか国の宝にするのだと断わります。

天人は羽衣がなければ天に帰ることが出来ないので嘆き悲しみます。さすがの白竜も憐れみ羽衣を返す代わりに天人の舞楽を奏して欲しいと条件を出しますが、ただ返してしまえば舞を舞わずに空にかけ昇るのではないかと、不信の念を洩らすと「いや疑いは人間にあり、天に偽りなきものを」と天人にいわれ今更のように心の醜さを恥じます。

天人は羽衣を身につけて、天上の月宮殿の有様をうたい三保の松原の景色をたたえ、君が代の万代を寿いだりしながらこの世ならぬ舞を舞いつづけ、やがて羽衣の裳裾をなびかせながら霞にまぎれて天に昇ってしまいます。

あとは、おだやかな波が岸に打ち寄せているばかりでした。

たきぎ
薪能のう

この名称は夜になって薪をたいて、それを照明がわりに演能するところから来た名称ではない。もとは「薪の神事」などと称して新年に御薪を寺社に献進する儀式で、一種の春迎えの信仰行事であった。それに伴って行われる猿楽が「薪の猿楽」であった。奈良の「薪能」は奈良時代に起こった行事で、興福寺の修二しゅに会に鎮守の社から東西金堂へ行法のために薪を積む儀式であり、その時翁式の聖者が薪を負うてまうことが芸能化した。初めは寺に所属する呪師しゅうしが司っていたが、後猿楽者が代行するようになった。能楽が大成後は金春座が責任者となり、他の座も参勤していたが、明治以降は中絶、戦後昭和二十一年復活、昭和二十五年京都薪能が平安神宮で催されて以来、各地で大衆野外能として流行するようになった。新城に於ては新城文化会館が完成したのを契機に、平成二年第一回新城薪能が新城文化協会主催で催され大好評を得ました。富永神社の祭礼能とは別に、流派を問わず誰でも参加出来ることとなり、正に「能の里」を目指して参りたいと存じます。現在全国で二〇〇カ所程薪能が催されていますが、全部職分の先生方の演能であります。新城薪能だけが素人による演能であることが特徴であって、今後永い伝統を持つ祭礼能と共に、薪能を新しい伝統として守り発展させて参りたいと存じて居ります。今後とも皆様方のご支援をお願い致します。

謡・仕舞・囃子(笛、小鼓、大鼓、太鼓)・狂言のお稽古をなさりたい方はお気軽に文化協会事務局へお申し込み下さい。
それぞれの向きにお世話を致します。